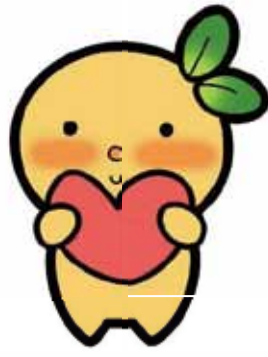


かもがわ 社協だより



鴨川市社協
イメージキャラクター
『葉っぱ』

平成31年（2019年）2月発行

社会福祉法人
鴨川市社会福祉協議会

〒296-0033 鴨川市八色887-1
鴨川市総合保健福祉会館
（ふれあいセンター）2階
TEL：04-7093-0606
<http://www.kamoshakyo.or.jp>

次世代をになう子どもたちへ 福祉体験学習を実施



児童が自分たちで考えた
ゲームで地域の方たちと交流。

平成30年度、鴨川市社会福祉協議会（鴨川市社協）では各地区社会福祉協議会（旧小学校区ごと）に13の地区社協が地域で福祉活動を実施しています。とともに、小・中学校の協力のもと、福祉体験学習をのべ9回実施しました。高齢者疑似体験や車いす体験を通して、児童や生徒に「自分たちができることは何

だろう」を問ひかけ、高齢者との交流やボランティアやNPO法人の方の話や聞く授業では、地域福祉について学びきっかけづくりを行いました。「次の世代につないでいける、心やさしい福祉でまちづくり」を目的に学年ごとに合わせたプログラムづくりを心がけています。

さまざまな世代との交流



高齢者疑似体験セットや車いすの体験学習では、ささえる側とささえられる側の両方の立場を学びます。体験後、児童や生徒たちは「挨拶を大きな声でする」「横断歩道などでお年寄りが困っている時は、積極的に声をかけられるようになりたい」など、「今の自分ができること」を考えて発表しました。

車いすの使い方体験



地域の活動者から学ぶ



高齢者疑似体験セット



募金運動の説明会



安心して暮らせるまち 災害ボランティアセンター 立ち上げ訓練を実施



鴨川市社協では、毎年災害ボランティアセンターの立ち上げ運営訓練を実施しています。大規模災害が発生した場合、専門職による救命活動の後にボランティアの協力で被災住民の生活復旧を進めるため、被災住民の生活ニーズとボランティアの調整・支援を行う機能として被災地に設置さ

れるのが災害ボランティアセンターです。近年の災害では、発災後1週間以内にはボランティアセンターが必要とされることが多く、日頃の準備や実際の状況を想定した訓練が重要となっています。今回の訓練では、豪雨災害を想定した土砂流入等による被害に対する復旧ニーズへのボランティア調整として実施しました。昨年度、鴨川市災害ボランティア連絡会を立ち上げ、日頃から被災地支援を行っているボランティア団体と情報交換を行うとともに、災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練にも参加していただいています。



ンティア活動センターの設置及び運営に関する協定を結びました。市が災害ボランティアセンターの設置が必要と判断した際には、当会にて運営を行うことを確認しました。今後ともさまざまな災害や多様なニーズに対応できるように、訓練内容を検討していきます。

平成30年度新規事業の紹介

鴨川市社協では、働き世代の子育て応援などを目的に、放課後児童健全育成事業をスタートし、鴨川小学校内で、鴨川学童「ゆう・遊クラブ」の運営を行っています。市内の小学校に就学している児童を対象に下校後や夏休みなどの長期休業中に開所しています。定員は原則として30名。



●開所時間

- ・平日：下校時～午後6時
- ・（第1・3・5）土曜：午前7時30分～午後6時
- ・長期休業中：午前7時30分～午後6時

●事業・入会等に関するお問合せ：

鴨川市社協 電話：7093-0606

ご家庭に眠っている 食品大募集！

第20回フードドライブが昨年9月18日～10月31日まで行われ、鴨川市社協に1トンを超える食品の寄付が集まりました。皆さまのご協力を心より感謝申し上げます。また第21回フードドライブを2月28日まで行っておられます。ご家庭で不要な食品があれば是非ご寄付ください。集められた食品は福祉関連施設や支援団体を通じて、生活に困窮されている方へお配りしております。



● 寄付いただきたい食品 ● 穀類（米平成30・29年度産まで。玄米可）・麺類・小麦粉等）、保存食品（缶詰・瓶詰）、インスタント・レトルト食品、乾物、菓子類、飲料、調味料各種、食用油 ● ご注意ください ● 賞味期限が明記され、2ヶ月以上あるもの、常温保存が可能、未開封であるもの。アルコール不可。

●受付場所●

鴨川市社協（午前8時30分～午後5時 土日祝休）
大山公民館（午前9時～午後4時 月曜休）

判断能力が落ちてきたら…成年後見制度を考えよう

権利擁護推進センター 成年後見制度研修会



- 日時** 平成31年3月16日（土）13：30～15：30
- 場所** 鴨川市ふれあいセンター2階 コミュニティホール（鴨川市八色887-1）
- 定員** 100名 **申込締切** 平成31年3月8日（金）

プログラム

- 第1部 13：40～14：30
「判断能力が落ちてきたら…後見制度を考えよう」
講師：東条メンタルホスピタル 金井 重人氏
- 第2部 14：40～15：10
落語 「成年後見制度って…？」
勝浦らくご館 館長
落語協会落語家入船亭扇海氏
- 事業説明 15：10～15：30
権利擁護推進センターについて

鴨川市社会福祉協議会 宮原 孝行

問合せ・申込み先 鴨川市社協 電話：7093-0606

生活支援・介護予防サポーター
『なの花サポーター』主催

ろっりん

第2回老輪ピック開催

江見・太海・曾呂地区の3地区合同の交流会「老輪ピック」が旧江見小学校で開催され、90名が参加しました。サロン活動としては毎月1回江見の各地区で行われていますが、合同での開催は年1回。参加者は紅白にわかれ、輪投げや風船バレー、お手玉落としゲームなどの全10競技を行い点数を競い合いました。参加者からは「2回目の参加で昨年よりは良くできた」「みんな真剣で楽しくできた。久しぶりに広いところで運動できて良かった。」などの次回に向けての意気込みの声も聞かれました。



東条地区社協地域福祉フォーラム

最優秀賞（東条っ子大賞）福祉標語

「声かけて
ひとりぼっちが
ゼロの町」

東条地区社協では、みんなで支える地域づくりを目的に13回目となる地域福祉フォーラムを開催、100名を超える参加がありました。第1部では、東条小児童を対象とした福祉標語表彰式や、同地区の福祉功労者への感謝状贈呈式が実施され、第2部では、鴨川市健康推進課 鎌田歯科衛生士による「大切な歯の健康の話」や鴨川警察署生活安全課田村課長による「電話de詐欺の話」などの講話が行われました。その他にも、福祉バザーやお米のすくい取りなどのお楽しみプログラムも。



地域交流 イベント

「一緒にふるさとを知り、地域と人に感謝」
子どもから高齢者まで楽しめるイベント。
大山寺 もみじアドベンチャー



大山不動尊で開催された今年で8回目となった「もみじアドベンチャー」は、大山地区社協が中心となり、育成会などが企画に参加しています。『大山寺の謎とき探検』に挑戦した子供たちは次々と大山不動尊を巡りました。他にも、コマ回しなどの昔の遊びや紙芝居、手品などのもりだくさんのプログラム。最後は大人も子供もみんなで輪になって『大山音頭』を踊りました。

心温まるご寄付を
ありがとうございます

(平成30年8月～平成30年12月末。敬称略・順不同)

社会福祉法人運営への寄付金（230,996円）

(株)おどや、鴨川市商工会、鴨川市清掃センター、鴨川石油組合、川名久子、久根崎克美、スタジオフローレチャリティー実行委員会 会長 江崎孝行、長狭地区公民館、宿 中屋、匿名3名。

物品寄付

鴨川自動車教習所、中村敦子、柳生正吉

災害義援金寄付への
ご協力ありがとうございます

平成30年7月豪雨災害義援金（163,886円）

田地野 助治、久根崎克美、田原ふるさとフェスティバル実行委員会、吉尾ふるさと納涼祭実行委員会、鴨川市介護サービス事業所協議会、匿名1名、鴨川市社協窓口募金箱、鴨川市社協職員一同

平成30年北海道胆振東部地震災害義援金（20,000円）

鴨川市介護サービス事業所協議会、匿名1名

救急医療情報

キット配付事業

「もしも…」のときに安心！
救急医療情報キットを備えよう

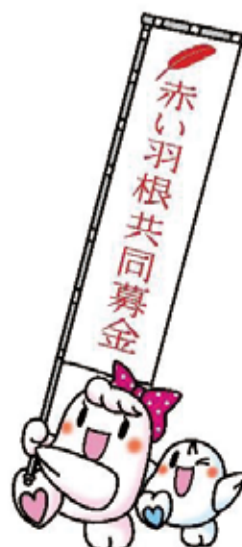
鴨川市社協では、一人暮らし高齢者等の不安を軽減するために、かかりつけの医療機関、持病等の情報を保管する救急医療情報キットを申請された方に無料配付しています。これまでに市内600名を超える方が申請されました。○配布対象／一人暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯、日中独居となる高齢者、心身に障害のある方、その他健康に不安がある方。配布場所／鴨川市社協（鴨川市八色887-1 ふれあいセンター2階）お問合せは鴨川市社協 地域福祉推進室まで。電話：7093-0606

赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金 運動にご協力ありがとうございます。

平成30年10月1日からはじまりました、平成30年度共同募金運動は、皆さまの温かいご協力により7,913,638円の寄付が集まりました。（平成31年1月末時点）ご協力ありがとうございました。赤い羽根共同募金の7割が鴨川市の地域福祉事業に活用され、3割が県内の福祉施設や県域で活動する団体への支援、大規模災害発生時の準備金として積み立てられます。

赤い羽根共同募金につきましては、平成31年3月31日まで受け付けております。

●お問合せ 千葉県共同募金会 鴨川市支会（鴨川市社協内）
電話：7093-0606



赤い羽根共同募金 4,526,150円
歳末たすけあい募金 3,387,488円

(平成31年1月31日現在)

鴨川市福祉作業所の新年の恒例行事 近隣のこども園と一緒にもちつき。

就労継続支援B型事業所として、鴨川市福祉作業所では箱折りや部品組み立て、箸袋入れなどの委託作業のほか、市内にて除草作業や資源回収活動、農産加工品の製造販売を行っています。

新年の恒例行事として、西条こども園の園児とともに餅つきを行いました。毎年実施しているので、職員が顔負けするほど餅つきが上手なご利用者もいます。

ついたお餅はみんなでお汁粉にいただきました！



ご連絡は
鴨川市福祉作業所（7093-0575）
までお願いいたします

ご家庭で使用していない餅つき杵（中サイズ）を譲ってください！
福祉作業所で所有している白と杵は、毎年餅つきのほか、市内団体にも貸し出しを行っています。長年使用し、先端の欠けが多い杵になってしまいました。もしございましたらお譲りいただけると幸いです。

多世代交流サロン 「お茶の間」

やいろデイサービスで 毎月第4月曜に開催中！



子育て中のおかあさん、おとうさん、おじいちゃん、おばあちゃんもみんなでお話しませんか。ぜひお立ち寄りください。ホッとできる時間を一緒に過ごしませんか。お茶・コーヒー・お味噌汁サービス！ ※昼食はお持ちください

- 毎月第4月曜日 午前10時～午後2時
- 場所：やいろデイサービス（鴨川市八色924-4）
- 参加費：100円
- お問合せ：鴨川市社協 電話：7093-0606

協力いただけるボランティアさんも募集しています！



赤い羽根共同募金配分事業

ふれあい法律相談

鴨川市社協では、市民を対象に弁護士による無料法律相談を行っています。※事前予約が必要です。相談時間は1回30分。開設時間は午後1時から午後4時まで。

【3月の法律相談】

- 5日（火） 鴨川市総合保健福祉会館（ふれあいセンター）
- 19日（火） 天津小湊保健福祉センター

お申込みは2月25日（月）午前9時からお電話での受付開始（先着順）となります。鴨川市社協（7093-0606）まで。

教育支援資金貸付制度のご案内

千葉県社会福祉協議会では、比較的所得が少なく、高校・専門学校・短大・大学への進学費用を出すのが困難な世帯に対し、その費用の貸付を行っています。進学する本人が借りることになりますが、原則、親などの生計中心者が連帯借受人として加わっていただく必要があります。



入学金の納付時期を考え、お早めにご相談ください。

貸付の条件や貸付額などの詳細は、鴨川市社協（7093-0606）までお問合せください。

「ふれあいデイサービス」の作業療法士がアドバイス 自宅で簡単！肩スツキリ体操

寒くなると、身体が硬くなったり、動かしにくくなったりしますね。これは、寒さで筋肉が硬くなっているからこの時期、体をまるめた猫背の姿勢になりがちです。肩や肩甲骨周囲の筋肉が凝りかたまったり状態が続くと、肩こりや頭痛、また腰痛の原因にもなります。今回は、タオルを使った肩の体操を紹介します。ポイントは、呼吸をとめず、ゆっくり時間をかけて動かすこと。無理せず、伸ばして気持ちがいいと思うところまでにする切です。



- ①椅子に座って、机にタオルを置き、両手をタオルの上に置きます。
- ②両手をひきのぼしながら、机に上体を倒していきまします。肩周囲を伸ばすように意識して。
- ③肘を引きながら上体を起こし、最後は胸を張るように肘を十分にひき寄せます。
- ④次にタオルに片手を置いて、上体を倒しながら机の上に大きく円を描くように腕を動かしましょう。
- ⑤反対側の腕も同じように行います。

職員募集

平成31年4月採用

- 高年齢等配食サービス コーディネーター（常勤）1名
～日常生活に支障のある高齢者や障がい者への配食サービスのコーディネート～

随時募集中！

- ホームヘルパー（常勤・パート職員）若干名

～高齢者などのお宅を訪問して居宅での食事・入浴・排せつ・外出などを支援～ ※勤務時間等については相談に応じます。

詳しくはホームページ（<http://kamoshakyo.or.jp/>）をご覧ください。●お問合せ先●鴨川市社協 電話：7093-0606 鴨川市八色887-1 ふれあいセンター2階